

越谷“素”小説

ほどよい街に暮らす、“私のささやかなしあわせ” 14話





本書は、越谷に住み、働き、学ぶ一般の人々が、それぞれの越谷での暮らしと、そこで感じる幸せを綴った私小説集です。

越谷ローカルであればきつと共感できる

越谷ならではの幸せを体感し、

みなさんの越谷愛がさらに深まれば幸いです。

「越谷〰素〰小説」製作チーム

- 08……………継ぐ。 染谷朋和 農家
- 16……………越くに浸る 笹井厚志 そば処久伊豆店主
- 26……………鴨場にて 間處陽子 イオンレイクタウンkazeゼネラルマネージャー
- 36……………氷解 安西孝子 越谷市観光ボランティアガイド
- 46……………そして空を見る。 星奈津美
元競泳日本代表、ロンドン五輪・リオデジャネイロ五輪
200mバタフライ銅メダリスト
- 54……………小さな声 吉田勉フリーライター
- 74……………株から鍋、そして愛しき商店街。 井橋潤 釘清商店代表・越谷新町商店会会長
- 84……………越谷が輝くとき 花房茂 HANABUSA DESIGN代表
- 96……………note 後藤杏菜 越谷市立中央中学校2年生
- 104……………越谷青春物語 柳澤知哉 文教大学2年生
- 114……………ROWING 栗林統也 埼玉県立越ヶ谷高等学校2年生
- 130……………8・8 越野操 こしがエフエム代表
- 144……………祭りの前 田中聡@Home Dining Salve 店主
- 154……………踊るわたしに見るわたし。 浅見怜花 淑明高等学校1年生